



佐野短期大学学報

か た く り



ACCREDITED 2005

発行/佐野短期大学

栃木県佐野市高萩町973 電話 (0283) 21-1200

入学特集号



祝入学



大学の主な行事

(春期)

- 4月2日 オリエンテーション(4日迄)
- 5日 入学式
- 7日 春期授業開始
- 9日 1年生学外合宿研修(10日迄)
- 24日 ボランティアDay
- 5月1日 創立記念日
- 6月9日 児童2年教育実習(27日迄)
- 10日 社会2年現場実習(見学)
- 14日 実用英語技能検定
- 7月22日 ボランティアDay
- 8月1日 夏期休業開始(9月6日迄)
- 英米1年英語合宿(2日迄)
- 4日 社会2年現場実習
- 18日 児童2年保育実習Ⅱ・Ⅲ(9月1日迄)
- 25日 介護2年介護実習Ⅲ(9月20日迄)
- 9月1日 栄養2年学外実習Ⅰ・Ⅱ(9月13日迄)
- 6日 夏期休業終了

## 新入生に贈るメッセージ



## 夢の実現のために

理事長 浦田 奨

新入生の皆さん、ご入学誠にめでとうございます。

本学の経営母体である学校法人佐野日本大学学園は、東京オリンピックの開催された昭和 39 年に設立され、同時に佐野日本大学高等学校を開校し、今年で開設 45 年目を迎えました。その間、昭和 63 年には佐野日本大学中学校を開校し、平成 2 年に地元佐野市の熱心な要請で佐野女子短期大学（現在の佐野短期大学）を開学しました。平成 14 年には、佐野短期大学社会福祉学科の社会福祉専攻・介護福祉専攻・児童福祉専攻の学生諸君の臨床研究の場として、社会福祉法人桜和会・特別養護老人ホーム大栗の里を開設し、平成 16 年同法人におおぐり保育園を開園、平成 19 年に学童保育所大栗こどもクラブを開所し、今日に至っています。本学園は創立以来、地域社会から信頼が得られる学校造りに全教職員が一丸となって取り組んできました。その結果、本学園は佐野市を拠点に幼・小・中・高・大・老の施設を持つ、北関東でも有数の総合学園として成長発展することができました。特に本学は「想う人」「考える人」「行う人」を創ることを教育目標とし、英米語学科、経営情報科、社会福祉学科の 3 学科を有し、高度な実学中心の即戦力となる人材の育成に努め、多くの卒業生は社会の各分野に於いて中核として活躍し、高い評価をいただいています。

さて、今日の入学式は高い志を持ち、意欲を燃やす新入生の皆さんが一同に会し、これから始まる佐野短期大学での勉学と生活について決意を新たにする場であります。そこで、私は皆さんにお話をしておきたいことがあります。皆さんが過ごす短期大学での 2 年間の生活は、人生の中でもっとも自由な生活を享受できる稀有な時期であります。厳しい受験勉強から解放され、自らの可能性を探ることの出来る非常に恵まれた期間です。皆さんに与えられたこの時間をモラトリアム（猶予期）と呼びます。人生の重大な決定をする前に、いろいろと考えたり、試したりすることのできる空間であります。自分の過去と現在と対話してみてください。自分は一体どんな人間か、自分の長所や短所、能力や個性など、自分の姿を正しく理解することなしに、自分にふさわしい人生は見えてきません。自分は何をすべきか、何が出来るのか、じっくりと考え、自己の将来の設計図を描いてください。そして皆さんが本当に情熱を注ぐことのできるものを探してください。皆さんが短期大学に学ぶ最大の意義は、このモラトリアムが与えられ、将来の選択肢が広がることにあります。この 2 年間の在学生活をどのように過ごすかが、皆さんの人生を大きく左右すると言っても決して過言ではありません。そこで皆さんが最低限心すべきことがあります。短期大学での授業は、高校までに受けてきた教育と違い、自分で問題を見つけ、自分で思考し、結論を導くと言う主体的な勉学姿勢が求められます。皆さんが今まで受けてきた教育は既存の知識を正確に理解することに主眼が置かれてきたと思います。ただ専門的な知識や技術だけを身につければ良いといった、受動的な勉学態度だけでは本当の学問の楽しさを味わうことはできません。自ら能動的に課題に取り組むことが、知識に深みと広さを与え、概念に過ぎなかったことがより具体性を帯び、創造的な活力や感性、心の豊かさを育ててくれると思います。更に、皆さんとの関係が将来も続くであろう師との出会いを大切にしてください。これからの 2 年間悔いのない充実した毎日を送られることを期待して挨拶いたします。

確たる基礎を学んで  
社会の担い手に

学園長 池田 健次

春爛漫、桜の花も満開となり萌えるような春の息吹を感じる今日の佳き日に、平成 20 年度佐野短期大学の入学式を執り行い、323 名の諸君が入学を許可されました。諸君のご入学を心から歓迎し、おめでとうと申し上げます。そしてご列席を賜りましたご父母の皆様方に対しましても謹んでお祝いを申し上げます。

さて、新入生諸君は本日から本学園で 2 年間の新しい学生生活が始まります。本学は、3 学科 4 専攻の教育システムにより常に社会のニーズを先取りし、実学優先の基本理念のもと人材の育成に努めてきました。本学が掲げる教育目標である「想う人・考える人・行う人」の実践者となる為に、各人それぞれに専門分野を精一杯努力し充実した 2 年間を過ごして欲しいと思います。

社会は日進月歩、科学技術の発展が目覚しく私達の生活も利便性が大きく高まりました。それにより人間本来の思考スタイルが変化し、社会も情報が溢れ著しいスピードで変化しています。そのスピードに追いつけない為にアンバランスが生じ、迷いや挫折に揺れ動いて安易に走りがちになりますが、人間としての心や倫理感が失墜してしまう様な事があってはなりません。近来「自分さえ良ければ」或いは「不正がバレなければ」等、人道を逸した行動や間違った考え方が目立ち、心の虚しさを覚えます。昨年は「偽」の文字に象徴された様に、原材料の偽物、賞味期限や生産地・生産者の改ざん表示等偽装販売が次から次へと発覚し、まさに常軌を逸した行動がまかり通った年でありました。21 世紀は心の時代と云われますが、私達一人ひとりの「生き様」が問われるこの頃であります。

各人が社会のルールを遵守する事により社会秩序が保たれます。各人の価値観や行動が、社会環境や自然環境に大きく影響を及ぼすのだと云う事を再確認し省みる必要が求められています。

21 世紀の担い手である若い諸君には無限の可能性があります。利便性にのみ心を奪われる事なく諸君一人ひとりの持っている能力が発揮できるよう、創造力、自ら高める力そしてコミュニケーション能力を養うべく、本学での 2 年間で学識を高め確たる基礎をしっかりと学んで欲しいのです。

グローバル化の進展と共に既成概念にとらわれず、新しい価値の創造に力を尽くして行って下さい。



## 新入生に贈るメッセージ



### 自分の頭で考えて 行動しよう

学 長 谷 島 一 嘉

学生諸君のご入学を心から歓迎し、お祝い申し上げます。

あなた方にはこれから 2 年間、この佐野短期大学で学んで、いろいろな資格にチャレンジして社会に出る準備をし、あるいはさらに上の四年制の大学を目指して勉強に励みながら、学園生活を大いにエンジョイして、という日々が待ち構えています。たぶん皆さんはこれから始まる学園生活に対して、大きな期待とともに、うまくなじめるかどうか、かなりの不安を抱えていることでしょう。担任を始め先生方が細かいところまでちゃんと指導して下さいますが、外部の施設に実習に出ればすぐに挨拶がきちんとできるかどうか、実習生として、また一人の社会人として、マナーを守れるかが問われます。挨拶がきちんと出来て、学生としてのマナーをきちんと守り、大学生として恥ずかしくない知識と教養を身につけてください。実習に出るとすぐ要求されるレポートや報告書などの書類を、自分できちんと書けるようになってほしいと思います。

一生のうちで一番感受性が高く、みずみずしい時期を、新しい友人たちと共に、このサノタンで学び、遊ぶことになります。ここでできる友人や先生方との出会いを大切にするとともに、情報が氾濫して目まぐるしく情勢が変わる世界の中で、自分を見失わないでこれからの長い人生を生きて行くために、ぜひ自立する習慣、つまり自分自身で考え、判断し、自分の責任で行動する習慣を身につけてくださるようお願いいたします。あなた方はもう大学生なのです。

ここ数年間の本学の特色は、自分の頭で考える教育の実践です。あなた方の脳は、今一番伸び盛りです。記憶力も今が一番伸びるときで、自分が覚える気になれば、スポンジに吸収される水のようにどんどん覚えられる時期です。得た知識を自分の頭で考えて、物事の本筋を理解し、行動に移す実践力を養っておきましょう。あなたの性格が形成されてその人の個性が出てくるのもこの時期です。この時期に自分をどのくらい開発するかで今後の生き方が決まるでしょう。間違いを恐れず行動してみましょう。

最近の報道では、誰でも良かった、などとうそぶく連鎖反応のような凶悪事件、人を人とは思わないような人の心の崩壊が目立ちます。昨年を表す言葉は「偽」でした。食の安全を脅かす事例が続々と出てきました。自分に入るお金がすべて、そのためには多少悪いことをしてもよい、といった風潮が、民から官にまで広がっている感じがします。騙されるほうが悪い、といった人もいます。でも今の日本でも、そんなこととは無縁の善良な人々が大半なのです。きちんとまじめに生きましょう。その基礎をサノタンで築きましょう。2 年間の学園生活で自分をしっかり磨いて、2 年後には全員がサノタンに学んでよかったと、誇りを持って卒業されることを期待します。



### 新入生へ贈る言葉

英米語学科長 教授 ジョン・デイリー

Welcome to the English Department at Sano College. Teachers and staff hope that you will enjoy your two years with us, that you will become better at communicating in English, and that, as a person, you will continue to develop your individuality.

そして、まだ、そんなに英語の出来ない学生さんも、英米語学科へようこそ。これから 2 年間、努力すれば、満足できるほど英語コミュニケーション能力が上達した卒業生になるでしょう。英語習得への道は、生涯続く旅です。一緒に出掛けましょう。



### Challenge and Upgrade!

経営情報科長 教授 稲見 崇 司

入学おめでとうございます。これから始まる短大での学園生活は、皆さんの人生の中でとても重要な意味を持つ時間になります。失敗に臆することなく、積極的に新たな目標に向かってチャレンジし、知識・判断力・社会性を磨いていってください。2 年間はあっという間に過ぎてしまいますが、時間の使い方ですごく自らをアップグレードすることができます。1 つ 1 つの行動を大切にし、周りへの小さな気配りを学び、切磋琢磨する友人との絆を作り上げ、実り多い学生生活を送ってください。



### 福祉マインド豊かな専門職者をめざして

社会福祉学科長 教授 藤原 保 利

ご入学おめでとうございます。皆さんはこれから 2 年間この学び舎でそれぞれの専門職者を目指して勉学に励まれることになるわけですが、「ローマは一日にしてならず」の例え通り、日々の着実な研さんによってのみ自らの人生が切り拓かれ、専門職者としての自立への道も可能となるわけです。従って今この時を大切にして、福祉マインド豊かな専門性に立つ教養人をめざして、自己の存在証明を確実に刻んでいただきたいと思っています。

人 事

( ) は前任

【新規採用】 < H20.4.1 >

兼 任 講 師 吉野 真弓 [社会福祉専攻]  
 中沢 充恵 [児童福祉専攻]  
 田中 直代 [児童福祉専攻]  
 兼 担 講 師 熊倉 勝 [社会福祉専攻]  
 助 手 久保 由佳 [介護福祉専攻]  
 兼 任 助 手 渥美 祐太 [栄養福祉専攻]  
 進路指導課 渡邊 貞彦  
 学 務 課 鈴木 一馬

【任用換え】 < H20.4.1 >

特 任 教 授 日比野 清 (教授)  
 助 手 橘 由美 (兼任助手)

【異 動】 < H20.4.1 >

佐野日本大学中学・高等学校事務室  
 赤坂 英則 (学務課)  
 進路指導課 森田 拓男  
 (佐野日本大学中学・高等学校事務室)

【退 職】 < H20.3.31 >

兼 任 講 師 千葉 文重 [児童福祉専攻]  
 野島 博邦 [児童福祉専攻]  
 旭 久美子 [栄養福祉専攻]  
 川崎 素裕 [栄養福祉専攻]  
 林 幸男 [栄養福祉専攻]  
 深井 稔 [栄養福祉専攻]  
 成田 義春 [栄養福祉専攻]  
 兼 任 助 手 國分 秀光 [栄養福祉専攻]  
 図 書 館 大場 森生  
 進路指導課 亀田 英三

平成 20 年度 各種委員会委員長

常置委員会

学 務 委 員 会 古川 慎一  
 学生生活委員会 長江 弘晃  
 進路指導委員会 長江 庸康  
 図 書 委 員 会 佐藤 秀一

特別委員会

入学試験委員会 谷島 一嘉  
 FD・将来構想委員会 谷島 一嘉  
 自己点検評価委員会 大室 精一  
 広 報 委 員 会 國分 三郎  
 公開講座委員会 穂積 元

第三者評価委員会 ALO 長江 弘晃

臨時委員会

危機管理委員会 谷島 一嘉  
 施設整備委員会 前澤 典明  
 安全衛生委員会 乙守 貴正

セクハラ相談員

下記の教職員が相談に応じます。相談の内容については秘密を守り、相談者の不利益にならないよう十分に配慮します。お気軽にご相談ください。

谷島 一嘉、佐藤 秀一、立川 聡子、  
 森 千佐子、秋山真奈美、藤田 睦、  
 渡邊 貞彦、堤崎 真里、篠崎 文子



学報編集委員

ジョン・デイリー、立川聡子、大熊信成  
 和田晴美、新井文子、山内健次、高橋登美子  
 藤田 睦、大橋義成、齋藤 彩、松田和子